

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年12月14日

計画の名称	大津市公共下水道事業 - 大津市における下水道施設の耐震化、改築更新と市街地の浸水対策(防災・安全)											
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	大津市											
計画の目標	大津市において安全・安心な市民生活や都市活動の継続が可能となることを目的として、重要な施設の耐震化や雨水渠整備等の事前防災、減災対策を実施し地震や大雨による市街地の浸水といった自然災害に強い下水道の構築を推進する。 また、下水道施設の点検・調査、そしてこれらに基づく計画的な改築更新の実施により老朽化に起因する道路陥没や処理機能の低下といった事故の未然防止を図る。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	9,307	A	9,307	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	耐震上重要な管渠における災害時機能確保率を26.3%(R3当初)から27.2%(R7末)とする。 重要な汚水管渠の災害時機能確保率(%) 耐震上重要な管渠のうち耐震化及び減災化実施済延長(km) / 耐震上重要な管渠の総延長(km) : R2当初_278km	26%	27%	27%
2	処理場、中継ポンプ場の災害時機能確保率を78.6%(R3当初)から85.7%(R7末)とする。 処理場、中継ポンプ場の災害時機能確保率(%) 対策実施済施設数(施設) / 対策を実施すべき計画施設数(施設) : R2当初_14施設	79%	86%	86%
3	管渠全体における管渠更新率を0.5%(R3当初)から1.1%(R7末)とする。 汚水管渠のストックマネジメント計画の推進(管渠更新率)(%) 更新された管渠延長 / 管路総延長 : R2当初_1,470.2km(市域全体)	1%	1%	1%
4	終末処理場、中継ポンプ場施設における設備改築率を26.0%(R3当初)から100%(R7末)とする。 処理場、中継ポンプ場のストックマネジメント計画の推進(設備改築率)(%) 改築実施機器数(機器) / 改築が必要な機器数(機器) : 291機器	26%	82%	100%
5	下水道による都市浸水対策の達成率を74.4%(R3当初)から78.6%(R7末)とする。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、10年確率降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合 下水道による都市浸水対策達成率(%) 概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積(ha) / 都市浸水対策を実施すべき区域の面積(ha) : R2当初_1,754.5ha	74%	76%	79%
6	雨水貯留浸透施設の設置(助成事業達成率)を74.4%(R3当初)から100%(R7末)とする。 雨水貯留浸透施設の設置促進(%) 実施した雨水貯留浸透施設設置箇所数(戸・施設) / 計画雨水貯留浸透施設設置箇所数(戸・施設) : R2時点計画数_742箇所	74%	87%	100%

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大津市	直接	-	管渠(汚水)	-	管渠の耐震化等	汚水管 L=1.2km、MH浮上防止対策、災害用MHトイレ用管渠整備	大津市						1,141	-	策定済
	A07-002	下水道	一般	大津市	直接	-	ポンプ場	改築	中継ポンプ場の耐震化・耐水化	中継ポンプ場非常用自家発電機設備	大津市						91	-	策定済
	A07-003	下水道	一般	大津市	直接	-	終末処理場	改築	大津終末処理場の耐震化・耐水化	処理場内1施設(汚泥濃縮槽)	大津市						80	-	策定済
	A07-004	下水道	一般	大津市	直接	-	-	改築	大津市公共下水道ストックマネジメント計画の策定及び変更	ポンプ場、処理場、管路	大津市						45	-	策定済
	A07-005	下水道	一般	大津市	直接	-	-	改築	管渠のストックマネジメント計画実施	汚水管渠、雨水渠	大津市						1,289	-	策定済
	A07-006	下水道	一般	大津市	直接	-	終末処理場	改築	大津終末処理場関連ストックマネジメント計画実施	機械、電気設備ほか(全体55機器)	大津市						5,125	-	策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-007	下水道	一般	大津市	直接	-	ポンプ場	改築	大津市公共下水道中継ポンプ場のストックマネジメント計画実施	機器、電気設備ほか(全体236機器)	大津市						544	-	策定済
	A07-008	下水道	一般	大津市	直接	-	管渠(雨水)	新設	大津処理区地域 雨水管渠の整備	雨水管渠 L=0.5km	大津市						264	-	-
	A07-009	下水道	一般	大津市	直接	-	管渠(雨水)	新設	湖南中部処理区関連地域 雨水管渠の整備	雨水管渠 L=0.1km	大津市						370	-	-
	A07-010	下水道	一般	大津市	直接	-	管渠(雨水)	新設	湖西処理区関連地域 雨水管渠の整備	雨水管渠 L=0.6km	大津市						64	-	-
	A07-011	下水道	一般	大津市	間接	個人・民間事業者	-	新設	雨水貯留浸透施設助成事業	貯留浸透施設250戸	大津市						8	-	-
	A07-012	下水道	一般	大津市	直接	-	管渠(污水)	新設	圧送管二条化事業	実施設計、圧送管布設等	大津市						251	-	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-013	下水道	一般	大津市	直接	-	-	新設	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図の作成、避難行動等に資する情報・基盤整備、雨水管理総合計画の策定等	大津市						35	-	
											小計						9,307		
											合計						9,307		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

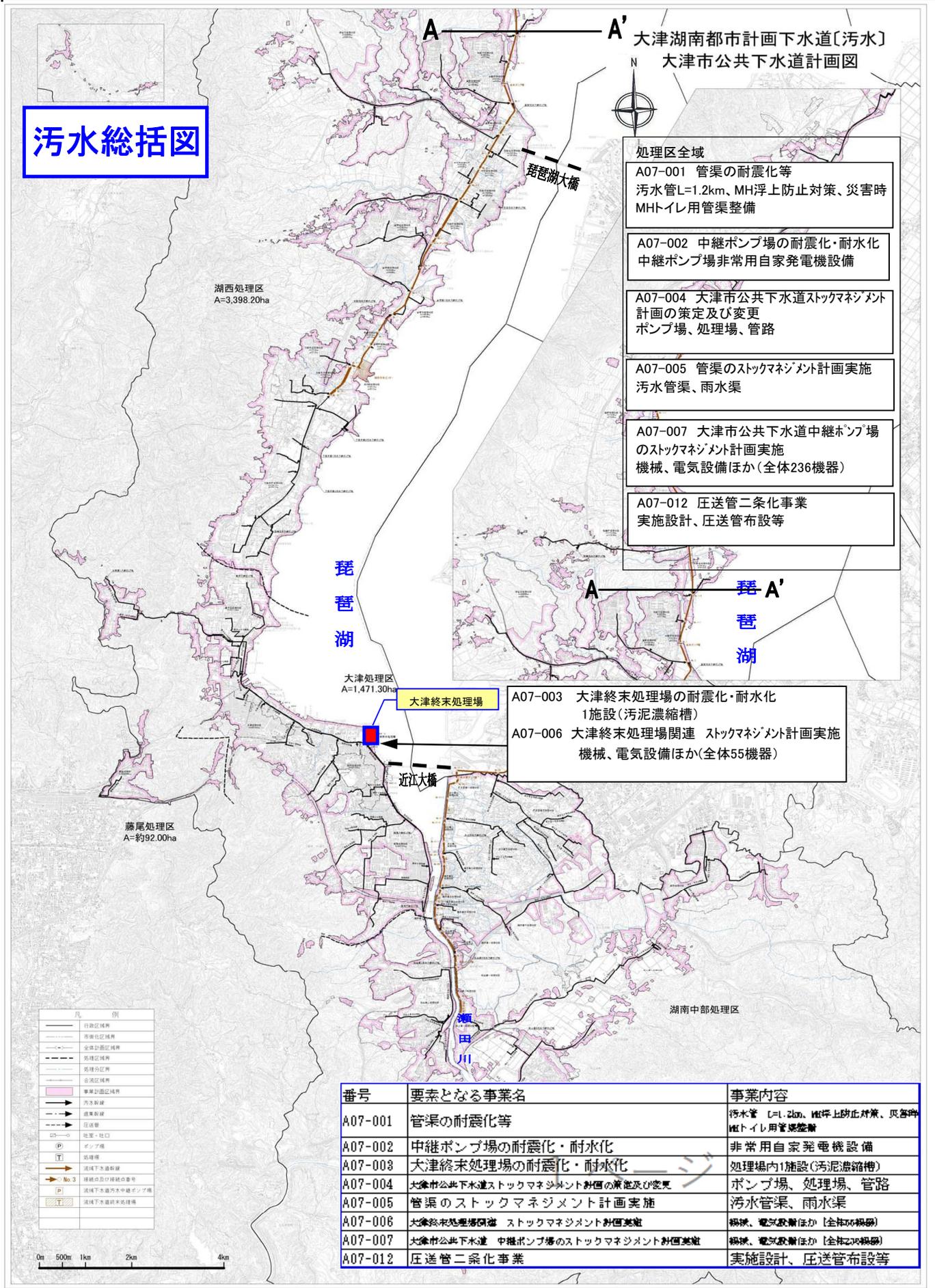
	R03	R04	R05		
配分額 (a)	280	471	560		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	280	471	560		
前年度からの繰越額 (d)	231	153	80		
支払済額 (e)	358	544	427		
翌年度繰越額 (f)	153	80	213		
うち未契約繰越額(g)	60	28	37		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	11.74	4.48	5.78		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	入札不調により未契約繰越が発生したため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 大津市公共下水道事業 - 大津市における下水道施設の耐震化、改築更新と市街地の浸水対策(防災・安全)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針（污水处理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地元情勢の変化を踏まえている。	○
I. 目標の妥当性 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 費用対効果について十分に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 供用開始区域の接続率の向上が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元住民の同意や要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○

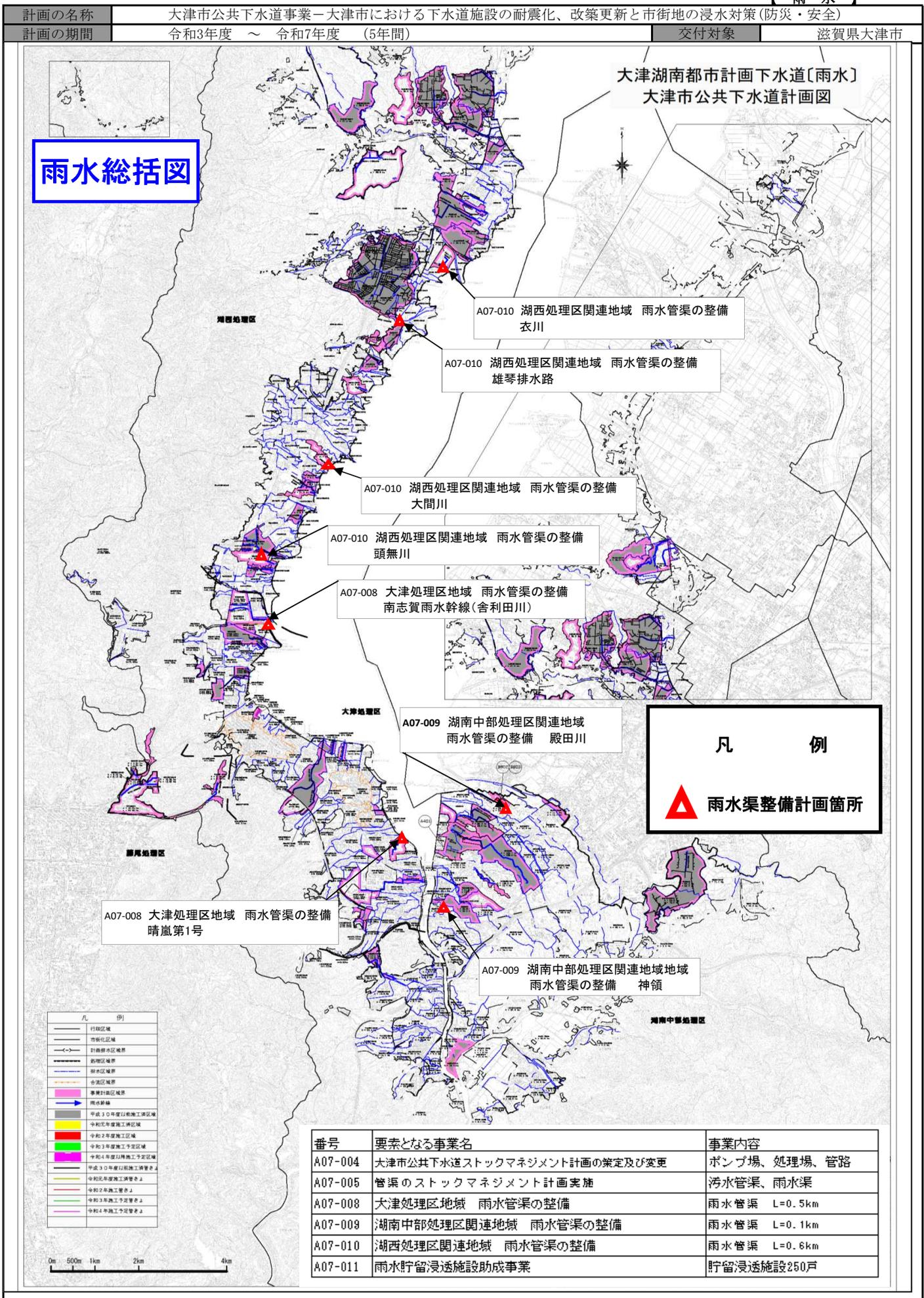
計画の名称	大津市公共下水道事業—大津市における下水道施設の耐震化、改築更新と市街地の浸水対策(防災・安全)		
計画の期間	令和3年度 ~ 令和7年度 (5年間)	交付対象	滋賀県 大津市



- 大津湖南都市計画下水道[汚水]
大津市公共下水道計画図
- 処理区全域
A07-001 管渠の耐震化等
汚水管L=1.2km、MH浮上防止対策、災害時MHTイレ用管渠整備
 - A07-002 中継ポンプ場の耐震化・耐水化
中継ポンプ場非常用自家発電機設備
 - A07-004 大津市公共下水道ストックマネジメント計画の策定及び変更
ポンプ場、処理場、管路
 - A07-005 管渠のストックマネジメント計画実施
汚水管渠、雨水渠
 - A07-007 大津市公共下水道中継ポンプ場のストックマネジメント計画実施
機械、電気設備ほか(全体236機器)
 - A07-012 圧送管二条化事業
実施設計、圧送管布設等

- 大津終末処理場
- A07-003 大津終末処理場の耐震化・耐水化
1施設(汚泥濃縮槽)
 - A07-006 大津終末処理場関連 スtockマネジメント計画実施
機械、電気設備ほか(全体55機器)

番号	要素となる事業名	事業内容
A07-001	管渠の耐震化等	汚水管 L=1.2km、MH浮上防止対策、災害時MHTイレ用管渠整備
A07-002	中継ポンプ場の耐震化・耐水化	非常用自家発電機設備
A07-003	大津終末処理場の耐震化・耐水化	処理場内1施設(汚泥濃縮槽)
A07-004	大津市公共下水道ストックマネジメント計画の策定及び変更	ポンプ場、処理場、管路
A07-005	管渠のストックマネジメント計画実施	汚水管渠、雨水渠
A07-006	大津終末処理場関連 スtockマネジメント計画実施	機械、電気設備ほか【全体55機器】
A07-007	大津市公共下水道 中継ポンプ場のストックマネジメント計画実施	機械、電気設備ほか【全体236機器】
A07-012	圧送管二条化事業	実施設計、圧送管布設等



凡 例	
	行政区界
	市界
	計画排水区域界
	計画排水区域界
	排水区域界
	合流区域界
	事業計画区域界
	雨水幹線
	平成30年度以前施工区域
	令和元年度施工区域
	令和2年度施工区域
	令和3年度施工区域
	令和4年度以降施工区域
	平成30年度以前施工管理区
	令和元年度施工管理区
	令和2年度施工管理区
	令和3年度施工管理区
	令和4年度以降施工管理区

